

各位

札幌市立西野中学校

校長 熊谷 誠二

6月1日は、西野中学校の 50回目の「開校記念日」です

校章デザインの心

全体の四角形は、北海道の広大で豊かな大自然をあらわす。

四角の広がり、知・情・意・体の完全調和の豊かな全人的発展を願い、たくましい心と体でがっちりスクラムを組む生徒をあらわす。中央の円形は、恵まれた自然環境に囲まれた西野中学校をあらわす。

発案 加 我 英 明（初任教頭）
意匠 川 畑 盛 邦（開校事務取扱・手帳中）
（昭和51年10月15日制定）

校 章



西野中学校 昭和51年3月26日開校

学 校 教 育 目 標

- ・進んで学ぶ人間
- ・心豊かな人間
- ・健康でたくましい人間

目 指 す 生 徒 像

己を律し進んで物事に向かう生徒
互いに敬愛し合う生徒
たくましく健康な生徒

《ご家庭へ》

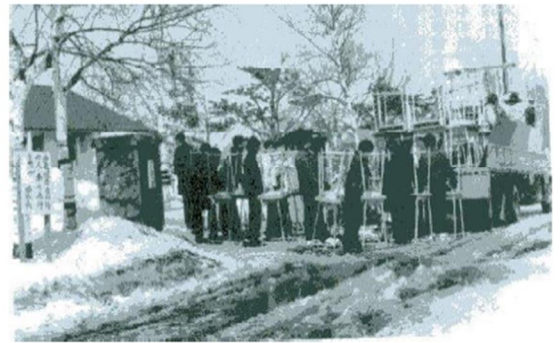
6月1日（日）は開校記念日です。多くの歴史を重ね、本校はさらなる発展をめざして歩み続けています。本校ご出身の保護者の皆様もいらっしゃるものと存じますが、ご家庭でも西野中学校の歴史を話題にしたり、地域の発展を振り返るひと時を作ったりしていただければ幸いです。

裏面は開校10周年記念誌に掲載された、開校当時の息吹を感じる写真です。

開校10周年記念誌 「西 野」 より 抜粋



着々と進む建設中の校舎



母体校手稲東中より、机椅子の搬出風景



開校直後の登校の様子。当時は制帽を着用でした。



マラソン大会をやっていた時代もありました



第2回生徒総会の様子です。



冬の登校風景です。



10周年記念文化祭での階段装飾